3 開催日時

隔月第2水曜日　17：00～

4 活動内容

●年間活動

・クリティカルパスの開発と作成(新規・修正)
・クリティカルパス内容の管理
・クリティカルパス使用状況の把握(クリティカルパス使用率、バリアンスの評価等)
・クリティカルパスマニュアルの作成・修正
・クリティカルパス使用の推進

●結果

今年度は電子カルテシステムの更新に伴い、従来の紙クリティカルパスから電子パスへの移行作業に注力した。当委員会に登録されている紙パスは全134件であるが、今年度はその中から運用の優先度が高い15件の移行を完了した。移行率は11.2%である。電子化に際しては、単なる書式の置き換えにとどまらず、システム上の安全管理機能との連動や入力項目の精査を慎重に行った。そのため、移行件数は限定的となったものの、確実な運用基盤の構築を図ることができた。次年度も継続して電子パスへの移行を推進するとともに、システムの安定稼働と、より安全な運用の定着を目指していく。

DDS チーム（認知症・せん妄・身体抑制最小化サポートチーム）

1 目的

当院は2019年にせん妄サポートチームを発足し、せん妄(※1)によって混乱してしまった患者の対応やせん妄にならないように予防的介入(医療・看護・薬剤)をしてきた。更に2020年より認知症ケア加算Ⅰの取得開始と同時に認知症サポートチームが発足し、現在活動している。認知症患者は入院による環境の変化や治療、病状の悪化によって行動・心理症状が乱れることがある。また認知症患者だけでなく、手術や処置によって意識が混乱してしまい、せん妄症状を呈することがある。私たちはこれらの症状を予防したり、最小限にするため多職種でアプローチし最善のケアを検討･提案している。また身体拘束に関しても軽減･廃止できるように努めており、2024年よりその活動を強化するものとして、チーム名をDDSチーム(認知症・せん妄対策・身体抑制最小化サポートチーム)とした。

(※1‥意識レベルが急性かつ一過性に障害される状態)

2 構成メンバー

委 員 長：武田(医師)
副委員長：坂本(老人看護専門看護師/看護主任)
メンバー：青山(精神科専門医)
　　平出(医療相談室　主任)
　　吉田(薬剤部)・加藤(薬剤師)
　　林田(作業療法士)・岩村(言語聴覚士　係長)・
　　石塚(言語聴覚士)　　楠本(医事課)

3 開催日時

・認知症サポート会議(毎月第一火曜日　15：30～)
・認知症ラウンド(毎週火曜日　9：30～)
・カンファレンス(認知症ラウンド後または適宜)

4 活動内容

認知症ケア加算Ⅰ取得のため、厚生労働省より以下4項目はDDSチームの必須活動項目。

●認知症ケアに関する手順書作成及び定期的な見直しについて

毎年1回以上は院内認知症マニュアルを更新

●認知症ラウンド(病棟ラウンド)

毎週1回(火曜日) 9:30から認知症高齢者の日常生活自立度判定Ⅲ以上の患者、病棟スタッフより介入依頼があった患者を対象に全病棟ラウンド実施。

●カンファレンス日程

認知症ラウンド後に特に継続的に経過観察が必要な患者を対象にメンバーでカンファレンスを実施。ラウンド時にもウォーキングカンファレンスを実施し適宜スタッフへ助言・指導を行う。

●認知症患者のケアに関する定期的な研修について

感染症リスクや業務効率を考え集合教育を中止し、eラーニングを使用して勉強会を実施。急性期病棟における認知症の基本知識やケアの倫理、コミュニケーション方法を周知している。

5 2025 年度の動向

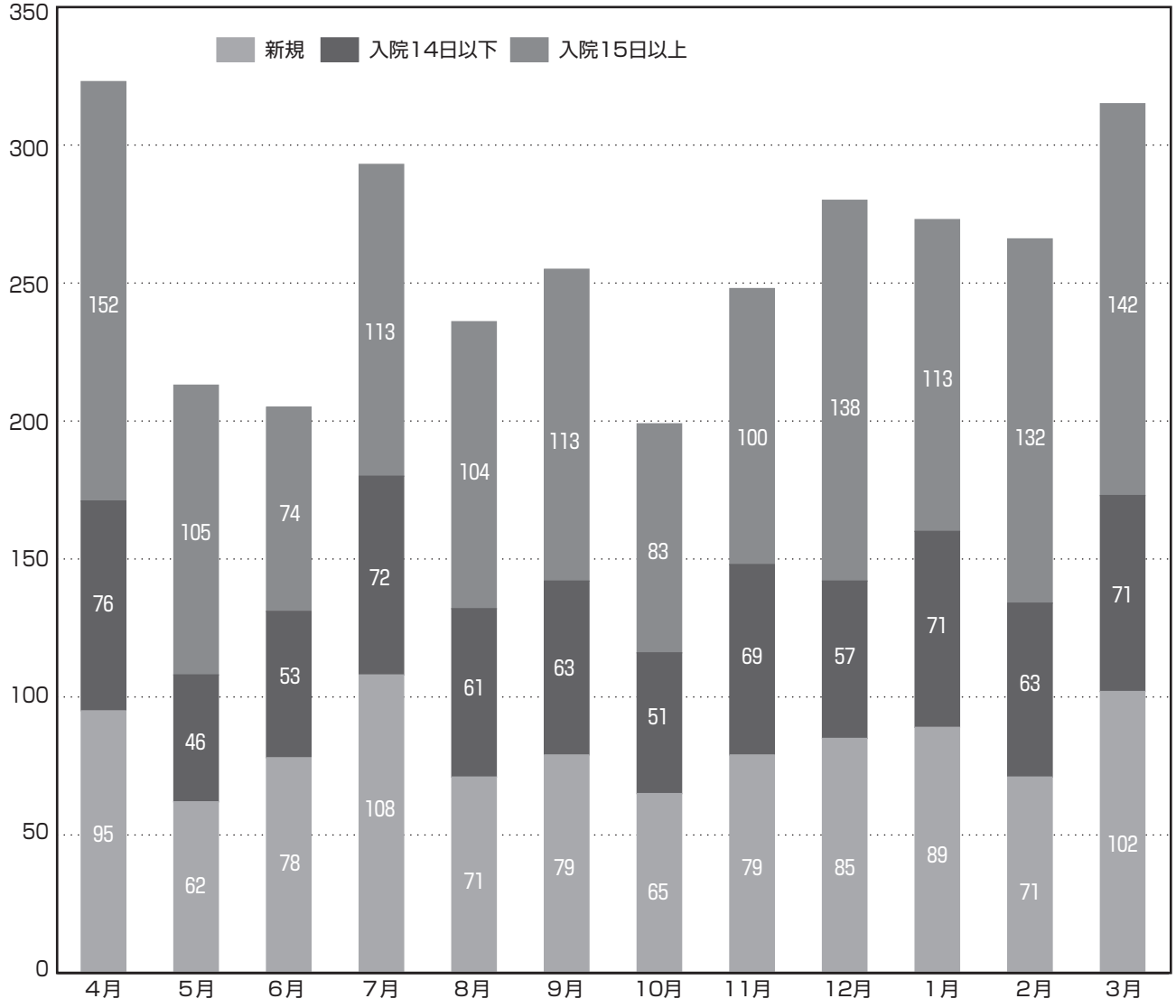
2025年度の新規介入者数は984人、ラウンドのべ介入件数は3,106件であった。昨年度の介入者2,748件を上回る介入件数となり、過去最高値となった。その背景には業務のDX化により患者スクリーニングが容易になったことや、日本および横浜市港北区の高齢化率の増加や認知症高齢者の退院期間の長期化などがあげられる。2024年度より身体抑制最小化の活動も強化しているが、いまだに当チームの介入者で身体抑制を要する患者は多く、退院調整が難渋する要因の一つとなっている。

6 今後の課題

入院という環境の著しい変化で混乱してしまう認知症患者さまも多くいらっしゃる。その中で身体的治療を優先する必要があるため、やむを得ず身体抑制をする場合もある。しかしながら、人権を尊重する倫理的視点でも、ご本人のQOLを加味する視点でも、身体抑制は適切な判断と管理のもと最小限に行う必要がある。患者対応に苦慮する職員の相談には速やかに対応できるようにし、身体抑制を軽減、廃止に努めることが課題である。また、急性期の入院環境において、現状の認知機能を維持するために、いかに安全な余暇活動やコミュニケーション時間を取り入れていくかも課題である。

●2025年度ラウンドのべ件数　3,106件/年

（単位：件）



単位：件

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年度
新　　規	95	62	78	108	71	79	65	79	85	89	71	102	3,106	2,738
入院14日以下	76	46	53	72	61	63	51	69	57	71	63	71		
入院15日以上	152	105	74	113	104	113	83	100	138	113	132	142		